

要求実現の闘いを積極的に進め、仲間を増やし強い組合づくりを進めよう！

建交労広島県本部第26回定期大会開催



中央本部の鈴木書記次長(写真上)と発言する三原支部の重森代議員

小林豊数県本部委員長は、発足した石破政権が岸田政権の政策をそのまま引き継ぎ、国民の暮らしそっちのけの軍事優先の政策を進めていることにたいし、「一〇月二七日に総選挙が行われるので、投票に行き自民党政治を変えることを組合員に呼びかけよう」と訴えました。

選挙で自民党政治の転換を呼びかけ

建交労広島県本部は10月5日(土)の午後、広島市内の「広島市まちづくり市民交流プラザ」で第二六回定期大会を開催しました。大会には執行部と代議員と来賓あわせて二三人が参加しました。(写真左)

中央本部の鈴木書記次長は、物価高騰が止まらず、最賃が引き上げられたがそれに追いついていないこと。組合員拡大は全国的な奮闘はあるものの、組合員の減少に拡大が追いついていないことを述べ、減らさない努力と組織拡大での奮闘を訴えるとともに、来年6月に広島で開催される「建交労フェスタ」を成功

させるため「広島県本部の皆さんのご尽力をお願いしたい」と訴えました。武田喜成書記次長より、各県本部からのメッセージが読み上げられました。

山田昭夫書記長が経過報告、秋季年末闘争と二〇二五年春闘の準備、会計報告を行い、新年度の予算案の提案をおこないました。会計監査報告は承認されました。討論では、三原支部、興国産業支部、ダンプ支部、労職支部、広島支部、鉄道支部などから7人が積極的に発言。執行部からの経過報告や運動方針の提案、会計監査報告、予算案などを全会一致で採択し、新しい副委員長には鉄道支部の三井昇氏(前会計監査)が選出され、後任の会計監査には鉄道支部の石井雅司氏を選出しました。ほかの役員については再選されました。

祝「日本被団協」がノーベル平和賞を受賞！
被爆者はもちろん、広島市民にとっても、大変嬉しいニュースが飛び込みました。今年のノーベル平和賞の受賞者として「日本被団協」(日本原爆被害者団体協議会)が選出されました。二月にはノルウエーの首都「オスロ」で授賞式が行われます。広島県被団協(佐久間邦彦理事長)は建交労と同じビルに入居していますが、ビルの所有者も受賞を歓迎、先日「祝！被団協ノーベル平和賞受賞」の横断幕がビルの一階正面に掲げられました。建交労の前身「全日自労」の時代には、広島支部の組合員の四割は被爆者でした。

「お知らせ」
「クスノキ通信」一〇月号につきましては、編集者の山田書記長が、一〇月下旬に入院したため、発行を断念しましたことをお知らせいたします。

徒然草
一〇月二七日(日)の総選挙の結果、政権与党の自民党は65議席、公明党は8議席をへらして与党は過半数割れとなった。「少数与党」となり、今後の国会運営は、選挙前とは大きく変わる事になりそう◆一七ある衆議院の常任委員長ポストはこれまでの与党独占から、与党の委員長は一〇で野党が予算委員会や法務委員会など七つの委員長を占めることになったことも大きな変化といえる。これまでは与野党でもめても、最終的には多数決で与党の提案が採択されていたが、これからは、そうは行かなくなりそう◆裏金事件と政治と金の問題は、総選挙での投票に大きく影響しており、真相の解明は今後の国会に強く求められる。引き続き世論注視の中、これまでの国会運営とは違う新しい「局面」に向う可能性もはらんでいる◆とりわけ岸田政権では「マイナ保険証」一本化の押し付けが露骨に進められてきたが、ここにて政府の態度に変化が起きている◆厚労省は、現行の保険証は有効期限の範囲内で最長一年間使用できること、切れる前には「資格確認書」を送付し、「資格確認書」(有効期限は未定)は保険証と同様に医療を受けることができるなどと説明しています。「資格確認書」で医療を受けられるなら保険証を廃止する必要はないと思われる。デジタル庁でも「マイナ保険証がなくても」
「これまで通りの医療を受けることができます」と呼びかけている。(M)

クスノキ通信

全日本建設交通一般労働組合広島県本部
〒七三〇〇八五三
広島市中区堺町一丁目一九三〇三
TEL (〇八二) 二三五三〇五〇
FAX (〇八二) 二三五三〇五二
e-mail
ctf303.hiroshima@orange.plala.or.jp



広島県被団協本部が入居しているビルに掲げられた横断幕 (11月8日)



講演する全国9条の会の小森陽一事務局長。(11月3日、中区広島弁護士会館にて)

103万円というのは、所得税の基礎控除額48万円と給与所得控除の最低額55万円の合計額です。年間収入が103万円以下なら、所得税は

いって考えてみました

所得税の103万円の壁について

世論の力というのは決して抽象的なものではない。皆さん一人一人が周りの人たちに今の状況を訴える、そのことによって世論は変わるので。今政治は変わるんだということを久々に多くの有権者が今回の選挙結果を見て思っている。(講演要旨)

自民党は裏金問題で歴史的敗北に
自民・公明政権は少数与党となる

ヒロシマ総がかり行動実行委員会が11・3憲法集会

9条の会小森事務局長が講演

一月三日(日)の午後、広島弁護士会館で「戦争させない・9条壊すな!ヒロシマ総がかり行動実行委員会」の主催で「ヒロシマ憲法集会」が開かれました。
全国「9条の会」事務局長の小森陽一(東京大学名誉教授)が「戦後・被爆80年へ未来のつくり方」と題して講演しました。

自民・公明政権が少数与党に

小森氏は選挙結果について「地元東京新聞が『裏金自民惨敗』と書いたがこれが一番びつたりしていると思う」とのべ、「このきっかけは、共産党の機関紙『赤旗』が暴露した裏金問題だったのになぜ共産党は議席を減らしたのか、疑問も寄せられている」と述べました。難しい問題があると思います。

「9条の会」の10・5声明

石破政権は岸田政権ができなかった、自らの在任中に憲法発議を行うと宣言しましたが、自民党の中でも最も強力な改憲派だった石破氏が岸田政権の改憲路線を引き継ぐ状況になり、「9条の会」は「石破政権の狙う『戦争する国』づくり改憲に対決する大きな運動を」との声明をだしました。

世論の力が政治を動かす

世論の力というのは決して抽象的なものではない。皆さん一人一人が周りの人たちに今の状況を訴える、そのことによって世論は変わるので。今政治は変わるんだということを久々に多くの有権者が今回の選挙結果を見て思っている。(講演要旨)

なぜ壁といふのか

扶養親族の大学生がアルバイトをしている場合、103万円を超えて親の扶養親族でなくなった場合、親の税金は7万円〜13万円も増えてしまうこととなります。学生本人の手取りは増えても、世帯全体では手取りが大きく減ってしまうことになり、このため「103万円を超えないように働く時間を制限することになる、このことが「103万円の壁」と呼ばれているのです。

課税最低限の引き上げは必要だが

総選挙後、政権与党と国民民主とで協議が行われていますが、物価高騰が続く中で課税最低限の引き上げは必要です。国民民主党が出している178万円に引き上げるといふ案は、物価の伸びをはるかに上回る提案で、財源は政府の試算では7・6兆円と言われており、所得税の自然増収の範囲では全く足りないため、財源は他から持ってくる必要があります。結論は簡単ではありません。(次号につづく)

インフルエンザが流行!

ようやく例年並みに寒くなってきましたが、この時期になるとインフルエンザが流行りだし、広島市内でも閉鎖となる学級も出ています。インフルエンザは、高熱となり体も大変しんどくなり大変です。予防接種を受けることをお勧めします。(M)

今後の組合行動日程など

- 一・二・三 建交労二〇二五年春闘交流集会 (二四日・伊豆長岡)
- 一・二・九 建交労フェスタ in 広島実行委員会
- 二・三 総がかり行動実行委員会「三の日行動」午後五時本通り交差点
- 二・五 ヒロシマ革新懇世話人会
- 二・六 二〇二五年広島県春闘共闘結成総会 (ロードビル午後6時30分)
- 二・八 平和を守る母親集会「呉基地問題」西区いきいきプラザ・13:30
- 二・一六 労職支部第6回定期大会 (三原中央公民館・午後1時)
- 二〇二五年
- 一・六 新春宣伝行動
- 一・八 広島県労連・広島労連旗開き (午後六時・ガーデンパレス)
- 一・二五 広島県労連評議員会
- 一・二四 建交労中央執行委員会 (二五日)
- 一・二四 第三回組織建設推進会学習交流会
- 一・二五 建交労中央委員会 (二六日)
- 一・二六 建交労全国ダンプ部会定期総会

お知らせ

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、「メール」やファクスでお寄せください。メールとファクスは以下の通りです。お待ちしております。

ctfg303.hiroshima@orange-plala.or.jp
Fax 〇八二一三三三〇五二